

ラ・セーヌの星 (1975)

メディア TV アニメ
ジャンル 歴史劇 ドラマ アドベンチャー
製作国 日本
色彩 Color
1975/04/04 ~ 1975/12/26
TV放映 金曜日
19:00~19:30
フジテレビ

【解説】
18世紀、革命前夜からのフランスを舞台に、謎の美少女剣士を主人公にして描かれる史劇ロマン。セーヌ川周辺の花市場で花を売る少女シモーヌ。横暴な貴族に両親を殺された彼女は、謎の仮面の少女剣士「ラ・セーヌの星」として腐敗した貴族階級と闘う。そのシモーヌを陰ながら支援するのは、彼女を慕う青年ロベールこと「黒いチューリップ」だった。だがそんなシモーヌを待つ驚愕の真実。それは王妃マリー・アントワネットと彼女とを結ぶ数奇な血の絆だった。もともとは池田理代子の大人気少女漫画『ベルサイユのばら』のアニメ化企画が原点だが、企画が変遷していき、アニメ・オリジナル作品となった。活劇の迫力と史劇ロマン性にあふれた独特な少女アニメとして、根強い人気を保つ。

【クレジット】

総監督	大隅正秋
監督	富野喜幸
演出	出崎哲
	林政行
プロデューサー	岩崎正美
脚本	吉川惣司
	馬嶋満
キャラクターデザイン	杉野昭夫
作画監督	進藤満尾
	坂口尚
美術	宮本清司
音楽	菊池俊輔
声の出演	二木てるみ シモーヌ
	広川太一郎 ロベール
	緒方賢一 オッセン
	小林清志 ザラル
	はせさん治 シュロ
	野沢雅子 ダントン
	寺島幹夫 ド・フォルジュ
	八奈見乗児 ド・モラル
	北村弘一 パパ
	藤城裕士 ブリエル
	川路夏子 ベルヌ

坪井章子	ママ
武藤礼子	マリー・アントワネット
富山敬	ミラン
阪脩	ルイ 1 6 世